

みなみまち協だより

第15号 令和元年7月15日
発行所：みなみまちづくり協議会
高山市岡本町1-18 南小学校内
Tel&Fax 34-0114
題字：内木 能里子(八軒町2)



南地区の風景

平成最後の提灯行列

平成31年4月30日(火)平成最後の日。「ありがとう平成 よろしく令和」提灯行列と手筒花火で祝う会が催されました。午後6時、出発地点の陣屋前広場には主催者側が想定していたより多くの方(約1,500人)が集まりました。陣屋前を出発し、古い町並みを通して、

宮川弥生橋・宮前橋までの約1.5キロを歩きました。

新元号発表時に菅官房長官が掲げた「令和」を書かれた方は茂住修身氏で飛騨市古川町の出身です。飛騨と令和には意外なつながりがあることが驚いています。

主催／飛騨・高山観光コンベンション協会

桜 句

ヨーロッパの夏休み・バカンスは長く、日本の林間学校のようなものもある。親元を離れて、子ども達は集団生活をして過ごす。

スイスでは国連などの国際機関があり、外国人が家族連れで沢山住んでいる。あるコロンビーでは、わざとインド、アメリカ、中国、日本など言葉の違う子どものグループを作る。

そして少しの金と地図を持たせて山に連れて行き、一週間で下の麓の町まで戻って来いと言う。

子ども達は教会や牧場を訪ね、泊まる所を探し、働いて食事し、苦勞して戻ってくる。勿論大人たちは遠くからそつと見守っている。

猛烈社員が海外で活躍した頃は、日本人の子どもは持たせた金より多く稼いで下りて来た子もいたという。

「可愛い子には旅をさせよ」
欲しいものを全て与えるより、足りないものを自分で探し、求めさせる。他人と仲良くし力を合わせることを学び、たくましくなっていく。

真の国際化とは何か。外国人が多くなった高山で朝市のオバさんは「赤カブはチューニップ。花のチューリップではないヨ」などとやっている。たくましく立派。
(中林利数)

みなみまち協五年目にむけて



みなみまちづくり協議会会長 黒田 久美子

今年でま
ち協五年目、
私は会長と
して四年目、

いよいよ最終年度を迎えまし
た。あつという間の三年間。

まずは地域の皆様にとのよ
うにしたら周知できるか試行
錯誤の日々でした。町内から
は役の負担が多くなり大変と
の声もあちこちから聞こえ、
今後まち協への人員を出せな
くなるという切実な相談に町

内会長さんもらっしやいま
す。そんな中、令和の時代に
今年度のまち協が活動を始め
ました。

地域は地域の皆さんと手を
つなぎ守っていかなければな
りません。いつ災害が起こる
かわからない現代、地域を皆
で守るための防災を学びま
す。自分の身は自分で守る為
に一人でも多くの方に学んで
いただきたいと思います。

また、年々高齢化が進む今、

元気で自分のことは自分で頑
張れる生活をしてほしい。昔
の様に隣近所お互い助け合う
生活をしてほしい。そのため
には背伸びをせず、助けて欲
しい時は声を出し、聴こえた
人は手を差し出し助ける。そ
んな温かい地域を私は造りた
いと思っています。

まち協は、講座や行事を行
うだけでなくいろいろな角度
から地域を守り造りあげてい
かなければならないと思っ
ています。今年も自分の出来る
限りの力を出しながらまとめ
ていきますのでよろしくお願
いします。

また、

地域づくり部

地域づくり部長

河合 博昭

みなみまち協の

該当町内は、二十町内ありま
す。しかし町内世帯数の規模
には大きな差があり、特に上
岡本町は一町内で全体の四十
五%を占めます。

「情報提供」はみなさんの
周りにある生活道路や側溝の
補修情報に基づき現場確認
し、市より補修見積をいただ
き、当該町内会長と協議のも

今年度の事業について

と、本年度の割当予算
千二百万円を各町内の
補修物件に割当てます。
この割当に前出の世帯数
割合が考慮されます。
「町内活動支援」につ
いても、本年度予算枠の
千四百五十万円を、各町
内の世帯数に応じた上
限支援限度額を設定し
て、実施した町内活動
費の二十%を支援しま
す。(原則として酒代は
対象外とします。)

地域づくり部の事業

情報提供事業	生活道路や側溝の補修など市への要望を取りまとめて市との調整を行っています。
町内活動支援事業	町内会活動へ経済的支援として補助金を交付しています。
防災委員会事業	防災についての講習会やワークショップを開催しています。
一斉清掃	全市一斉清掃の働きかけを実施(春・夏・秋 年3回実施)
外灯補助事業	各町内にある外灯電気使用量を補助しています。

『今年度の防災事業について』



防災委員長

竹腰 幸夫

これまで
で防災委
員長とし
て防災事
業のけん

引役をされた深尾稔さん
が急逝され、志半で倒れら
れた事、大変残念な思いで
います。その跡を継いで防
災委員長を務めさせていた
だく事となりました。

私が防災士を目指した
のは町内会役員の時に災
害图上訓練(DIG)の演習
に参加した事がきっかけで
した。当時地域の見守り活
動も行っていて災害時に高
齢者をいかに避難させるか
が課題でした。また、我が
家をみた時に高齢の母親
を介護し、庭には老犬の親
子が寝転がり、災害が起き
ても家族を連れての避難
が、とてもできない？そん
な状況でした。
防災士となるため岐阜
の講習会場へ通いました

が、現在では高山で防災士
の講習・試験が受けられま
す。その結果男女多数の方々
が防災士となりました。
今年も十一月に講習会が
あります。貴方も挑戦され
てみてはいかがですか。

今年度の防災事業は、第
一弾は六月十七日に南小学
校防災教室として「大雨の
日はどうするの？教えて！
村岡先生！」クイズ形式で
問いかける村岡先生(岐大)
の講演会です。第二弾は七
月十五日(海の日)に災害図
上訓練(DIG)を文化会館
三階講堂で開催します。昨
年の大雨を踏まえ各地域の
危険性、避難施設の確認や
避難手順と準備の作戦を考
える村岡先生の防災ワーク
ショップです。DIGに多
くの方に参加していただ
き、それぞれの自主防災組
織の活動に生かしていただ
く取組とします。
第三弾は十一月に予定し
ています。

福祉部

皆様の思いやりを集めて



福祉部長

塚田 さち子

今年度、部長を

務めさせて頂く事
になりました。は

じめでの事ばかり

で、不安はありますが、皆様のご
協力を得ながら頑張りたいと思っ
ますので、よろしくお願い致します。

福祉部は、まちづくり委員、上
岡本町女性部代表、地域見守り推

進員の方々に構成されています。

今年度は次の事業を予定してい
ます。

①南地区敬老会

敬老の日(九月十六日)にグリー
ンホテルで開催。南地区在住の
七十五歳以上の方が対象です。

②一円玉募金

年に二回各町内会のご協力をい
ただいて募集し、年末に寄付し
ます。

③リサイクルバザー

ふれあい文化祭で開催予定です。
不用品のご提供をお願いします。

④古布・ペットボトルキャップ回収

収集した古布は裁断と整理を行
い、老人介護施設へ寄付します。
ペットボトルキャップは「世界
の子ども達へワクチンを日本委
員会」へ送ります。

これらの事業は、全て皆様の思
いやりを集めて実行させて頂い
たきます。皆様のご協力をよろしく
お願いいたします。

社会教育部

今年度の開講講座について

社会教育部長

遠藤 伸子

いつも講座・スポーツ事業にた
くさんご参加いただきありがとうございます。
今年度は「パソコン
小技教室」を新たに開講します。
町内会の事務でエクセルやワード
を使っているが、もう少し要領よく
使いこなしたいという方のために、
小技を紹介する教室を開きます。

また、昨年開講し好評だった
「ほろ酔い日本酒講座」「陣屋め
ぐり」「ハーバリウム講座」「寄
せ植え講座」は今年も開催しま

す。多くの方に参加していただ
けたいと思います。

年間の開催予

定を参考に、ス
ポーツで体を動
かし、手作りの
作品を楽しみ、
地元の文化財を
見学し、ソムリ
エの楽しいお話
を聞きながら日
本酒やワインを
味わい、あんし
ん・あんぜんに

社会教育部 年間事業予定

月	日	事業名
6月	10日	あんしん・あんぜん講座
	12日	あんしん・あんぜん講座
	23日	グラウンドゴルフ大会
7月	19日	クラフトテープかごバッグ講座
8月	9日	ほろ酔い日本酒講座
	21日	パソコン小技教室
9月	6日	ハーバリウム講座
	6日	寄せ植え講座
10月	6日	ふれあい文化祭
		陣屋めぐり講座
		松倉山ウォーキング
11月		3地区合同スポーツ大会
12月		親子花もち作り教室
1月		新春ワイン講座
2月		みなみボウリング大会

過ごすために語り合い、楽しみま
しょう。回覧板にチラシが入ります
ので、どうぞお見逃しなく。事務局
へも気軽にお問合せ下さい。

青少年部 年間事業予定

月	日	事業名
6月	26日	子ども会育成委員研修会
8月	11日	乗鞍親子日帰りバスハイク (山の日 8月11日予定)
10月	6日	みなみふれあい文化祭 (工作教室やワークショップ)
3月		子ども会リーダー育成研修会
子ども体験教室		一から始める囲碁教室 6月～9月の第1・3土曜日
		楽しいおやつづくり教室(前期) 5月～8月の土曜日(月1回)
		楽しいおやつづくり教室(後期) 9月～1月の土曜日(月1回)
		バドミントンで楽しく遊ぶ 5月～12月の土曜日(14回)

乗鞍へ行きませんか

青少年部

青少年部長

田中 育弘

今年度は別表の事業を主体に
行っています。

昨年度から始めました「乗鞍親子日
帰りバスハイク」は八月十一日(山の
日 祝日)に実施いたします。高山市
の象徴とも言える乗鞍岳ですが、近年
は環境保護のためマイカー規制となり
子ども達は行った事が無いのが現状で
す。素晴らしい自然を体験してもらえ
ないだろうかという思いから企画しま
した。本年度は参加者の範囲を広げ、
町内会の子ども会レクリエーションで
も利用していただき、多くの参加者と
楽しい時間を過ごせたらと思います。
最後になりましたが、本年度も皆さん
のご協力をいただきながら頑張ってい
ますのでよろしくお願い致します。

2019年度「みなみまちづくり協議会」運営委員・理事

役職	氏名	町内会
会長	黒田 久美子	上岡本町
副会長	三枝 祥一	八軒町1
副会長	岩島 秀喜	西町
会計	都竹 良雄	上岡本町
地域づくり部長	河合 博昭	昭和町1
防災委員長	竹腰 幸夫	西町
広報部長	神田 彰	名田町5
社会教育部長	遠藤 伸子	上岡本町
青少年部長	田中 育宏	上岡本町
福祉部長	塚田 さち子	西町
事務局長	宮岡 宏	松原町
監事	蒲 敏夫	緑ヶ丘町2
監事	石上 寛	天満町4
連合町内会会長	丸谷 和俊	上岡本町
連合町内会	保谷 卓也	八軒町1
連合町内会	森下 誠	緑ヶ丘町2
連合町内会	宝田 延彦	天満町56
連合町内会	大塚 敦	花里町5

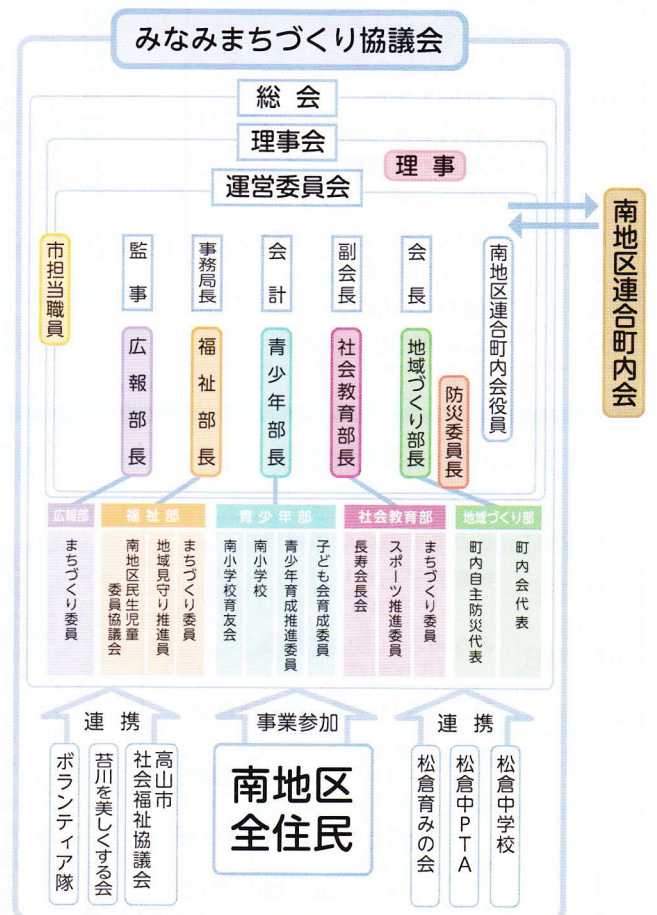
役職	氏名	町内会
会長	丸谷 和俊	上岡本町
副会長(庶務)	森下 誠	緑ヶ丘町2
副会長(一般会計)	保谷 卓也	八軒町1
会計監査	宝田 延彦	天満町5・6
会計監査	大塚 敦	花里町5
	中島 重雄	川原町
	中村 健史	西町
	切手 博之	八軒町2
	加藤 幸一	八軒町南
	河本 敏明	本町1
	垣内 博昭	名田町5
	木戸 脇辰一	花里町6
	斎藤 章	名田町4
	吉田 幸泰	天満町4
	島 良明	花里町4
	上屋 修一	昭和町1
	中川 俊幸	昭栄町
	田中 英夫	中岡本町
	津田 尚幸	緑ヶ丘町1
	井上 紀男	松原町

団体・役職	氏名	町内会
スポーツ推進委員	畑 中良宏	上岡本町
青少年育成推進員	塩谷 政幸	上岡本町
民生児童委員	吉野 忠男	上岡本町
地域見守り推進員	飯山 碩志	川原町
長寿会長	牛丸 英夫	上岡本町
南小学校 校長	矢嶋 美智昭	
南小学校 育友会	平塚 武彦	名田町4

市担当職員	役職	氏名	町内会
まちづくり担当職員		松井 ゆう子	生涯学習課
まちづくり担当職員		山田 寛臣	市都市政策部
支援職員		石原 崇善	市協働推進課

事務局	役職	氏名	町内会
事務局長		宮岡 宏	松原町
事務局員		田中 京子	江名子町
事務局員		神田 彰	名田町5

部員	地域づくり部 42名 (町内会長・自主防災委員)
	広報部 11名 (まちづくり委員)
	社会教育部 31名 (まちづくり委員・スポーツ推進委員・長寿会長)
	青少年部 31名 (子ども会育成委員・青少年育成推進委員・南小学校長・南小学校育友会長・南地区主任児童員)
	福祉部 37名 (まちづくり委員・地域見守り推進員・上岡本町女性部代表)



みなまち協 行事・活動アルバム



あんしん・あんぜん講座

6月10日(日) 緑ヶ丘公民館

6月12日(水) 福祉センター

10日は約20名、12日は約40名参加されました。

高山警察署の方から管内で発生した交通事故の原因や運転時の注意事項について教えていただきました。

「マッキー&のりか」が元気で安心・安全に生きる方法を飛騨弁まるだしの寸劇で笑いを交えて演じて爆笑の連続で、楽しい時間を過ごしました。



みなまち協 今後の行事予定

8月

9日(金) ほろ酔い日本酒講座

11日(日) 祝 乗鞍 親子日帰りバスハイク

21日(水) パソコン小技教室

(南小閉庁日 8/13~8/16)



乗鞍親子日帰りバスハイク(昨年)



ほろ酔い日本酒講座(昨年)

9月

6日(金) ハーバリウム講座

16日(日) 祝 南地区敬老会

10月

28日(水) 寄せ植え講座

6日(日) みなみふれあい文化祭

- ・陣屋めぐり講座
- ・松倉山ウォーキング



寄せ植え講座(昨年)

みなみまち協よりお知らせ

「みなみまち協ポイントカード」始めます

みなみまち協では、まち協主催の事業に参加してくださった方にポイントを付加し、一定数に達した方に記念品を差し上げる「みなみまち協ポイントカード」を発行します。

対象となる事業とポイント数は以下の通りです。令和元年6月10日「あんしん・あんぜん講座」からポイントを付加します。尚、記念品の交換は11月からとなります。

事業名	ポイント
防災講演会・ワークショップ	1
教養講座・スポーツ行事	1
子ども体験教室・日帰りバスハイク	1
古布・キャップ整理処理作業	1
ふれあい文化祭参加・作品展示提供	1

おもて面



うら面



おすすめの「南地区の風景」をお知らせください

みなみまち協だよりの巻頭を飾る「南地区の風景」にお奨めの風景、街角、施設などを教えてください。広報部が撮影と取材に伺います。

連絡をとる為に以下の項目をお知らせください。

- 氏名、電話・携帯番号、町内会名
- 対象となる風景の題名(例:○○の桜)
- 場所(例:○○町のどこそこ)
- 撮影に適した時期(例:春、何月)
- 撮影時のこだわり(例:日差しの関係で午前中がいいとか)

「わたしの一枚」写真募集

地域の出来事、活動、スポット、季節の様子、作品など紹介したい写真をお寄せください。

まち協だよりの新コーナーやブログで紹介します。

応募要項

- 人物が特定できる場合は、その方に掲載の許可を受けてください。
- 写真でも画像データでもOK、写真はスキャナで読み込みます。
- 状況によりトリミングなどの加工を行う場合があります。
- 郵送やメール、まち協事務局へ直接持参でも結構です。
- 応募の際は、連絡をとる為に以下の項目をお知らせください。

●氏名、電話・携帯番号、町内会名、掲載する時のペンネーム

令和元年度 敬老会のお知らせ

日時 令和元年9月16日(月) 敬老の日
午後12時30分～

会場 高山グリーンホテル・天山の間 昨年度の敬老会



町内会未加入の方で敬老会出席を希望される方は下記事務局までご連絡ください。
※ミニみなみまち協だより7号の行事予定に、16日(日)と記載していました。お詫びして(月)に訂正いたします。

第5回 みなみふれあい文化祭のお知らせ



昨年度のみなみふれあい文化祭

日時 令和元年10月6日(日)
午前11時30分～午後3時

会場 南小学校

出演・出展・参加を希望される方は、下記事務局までご連絡ください。

敬老会・文化祭の運営に協力いただけるボランティアを募っております。
(※詳細は下記の事務局まで)

「みなみまちづくり協議会」 5周年事業を企画してみませんか

「みなみまちづくり協議会」が平成27年に創立されて5年目を迎えようとしています。「まちづくり」という言葉は身近に聞かれるようになったと思いますが、それがいったい具体的に何を指すのか、いまひとつピンとこないのが皆さんの実感ではないでしょうか。

地域の皆さんに「みなみまち協」を身近に感じてもらう事を目的としたイベントを一緒に考え、運営してみませんか。多くの人を楽しめて、まちづくりというキーワードが心に残るようなイベント。そんなイメージで

2020年度に5周年事業を考えています。

まずは参加して楽しかったと思える催し物を一緒に作ってみませんか。参加することで、新しいつながり(出会い)が生まれます。あなたのアイデア、得意分野などで、力を貸して下さい。

2019年度に「みなみまち協5周年事業」の実行委員会を立ち上げます。我と思わん方はぜひ仲間になって下さい。お問合せ、お申込みはお気軽に下記事務局まで。

お申し込み・お問い合わせ・ご連絡

みなみまちづくり協議会(事務局)

TEL 0577 34-0114 (FAX兼用)

●平日/午前9時～午後5時

●メールアドレス: minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp



とある民家の軒先

わたしの一枚



水仙ロード(5月・緑ヶ丘町)

みんなみ

文芸俳句

葉月会

梅雨の雷わが足音の消えにけり	母の忌やあぢさゐ藍を深めをり	入道雲路面電車の走る町
安藤 桂	上田真穂子	栗田美由紀
剣先をすつきりと生く花菖蒲	忍び寄る先のことなど水羊羹	過疎の村斑模様 of 青田かな
小林 高子	紺谷健次郎	下屋 孝雄
朴若葉通り抜けたる陣屋門	群峰へ誰が配りし梅雨の星	滴りの音のみ聞こゆ苔の寺
瀬川 章子	玉田 信哉	保木 信子
雲割れて街を染めたる夕焼かな	道の駅の鏡に直す夏帽子	雲割れて街を染めたる夕焼かな
米澤 智子	益田美貴子	

広報部からのお願い

広報誌「みなみまち協だより」「ミニみなみまち協だより」では、まち協主催の行事の様子や今後の予定を掲載しておりますが、各町内会の行事なども積極的にその様子を掲載していきたいと考えております。ホームページやブログにも併せて掲載してまいります。行事の実施日の一ヶ月以上前に事務局までご連絡いただければ、予定を広報誌やホームページ等に掲載します。行事当日には取材に伺います。盆踊り・夕涼みの会・防災訓練など日程をご連絡ください。

尚、「ミニみなみまち協だより」の号数を年度別から通番に変更いたします。令和元年一号を六号、令和元年二号を七号といたします。

わたし達が、今年度のまち協だよりを担当します

広報部員

- 部長 神田 彰 (名田町五)
- 副部長 谷 眞智子 (西町)
- 飯山 嘉巳 (緑ヶ丘町一)
- 上林 美智子 (名田町四)
- 北村 洋子 (昭栄町)
- 進藤 徹 (昭和町一)
- 傳谷 孝司 (本町一)
- 船坂 麻理子 (花里町六)
- 蓑田 祐三 (天満町五六)
- 山下 恭廣 (中岡本町)
- 山田 智美 (川原町)

〈五十音順〉

以上、十一名で広報誌を作っていきます。情報提供などご協力をお願いいたします。

編集後記

新しい元号「令和」が始まりました。平成の時とは異なり、

お祝いムードで明るい改元となりました。しかし、十月には消費税増税も控えておりプラスマイナスゼロという感じです。

事務局で事務の仕事をしていきますので、昨年より行事などの情報を早く入手でき、行事予定や年間カレンダーに反映することができています。早めに予定を記載しますので、参加の予定を入れていただくと幸いです。

今号には募集やお知らせの記事が多く掲載されています。ぜひご協力をお願いします。(神田)